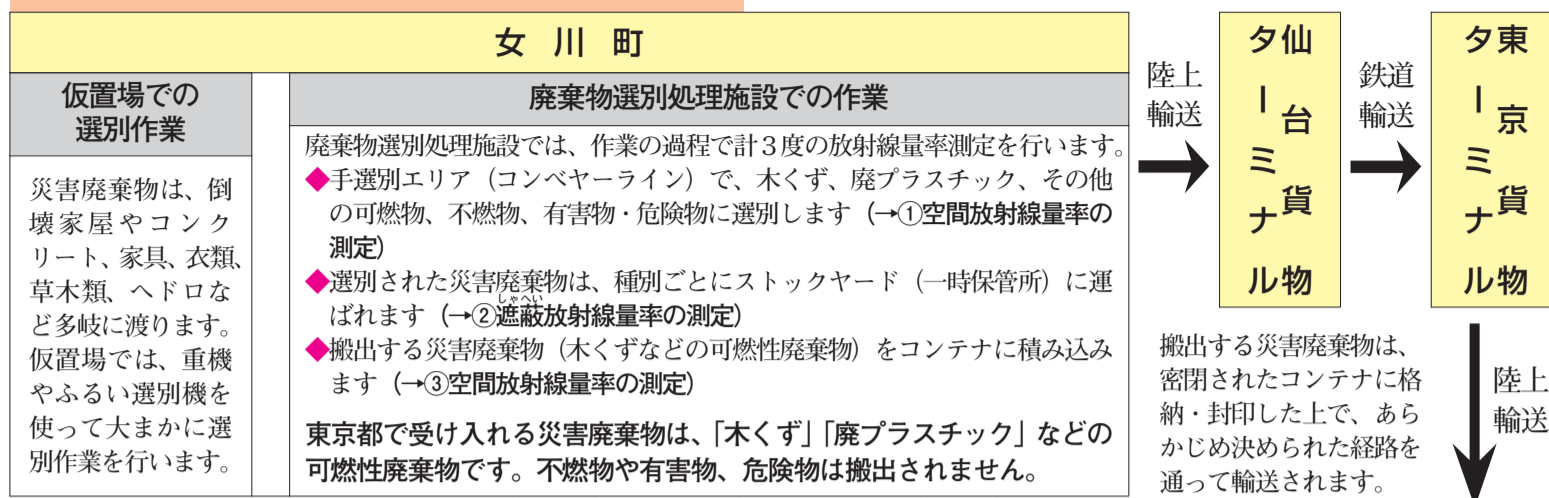


女川町の災害廃棄物の処理の流れ



東京たま広域資源循環組合

焼却灰は多摩地域のリサイクルをさらに進め、二ツ塚廃棄物広域処分場の長期的有効活用のため、エコセメント化します。

二ツ塚廃棄物広域処分場 (日の出町)

柳泉園組合

災害廃棄物は都内の清掃工場に搬入され、柳泉園組合でも焼却される予定です。焼却の際には、バグフィルター(※)が設置されているため、放射性物質を焼却施設内で捕捉し、排ガスから大気中への放出を防ぎます。

柳泉園クリーンポート (焼却施設)

多摩地域での受け入れ状況

宮城県女川町の災害廃棄物については、24年3月から東京二十三区清掃一部事務組合の清掃工場で受け入れが開始されていますが、多摩地域の清掃工場においても順次受け入れを開始しています。

- ◎西多摩衛生組合環境センター = 6月11日
- ◎日野市クリーンセンター = 6月15日
- ◎多摩ニュータウン環境組合 = 7月11日
- ◎多摩川衛生組合=10月(予定)
- ◎町田市町田リサイクル文化センター=11月(予定)
- ◎八王子市戸吹清掃工場=調整中
- ◎柳泉園組合=調整中

各清掃工場で発生する焼却灰は、日の出町にある東京たま広域資源循環組合が管理するエコセメント化施設(二ツ塚廃棄物広域処分場)で受け入れられます。

Q1 どうやって災害廃棄物の受け入れを決めたのですか

A1 東京緊急対策2011(23年5月27日)の中で受け入れの考えを示した後、23年都議会第2回定例会(23年6月)において、都知事は所信表明で「被災地の復旧に立ちまはるる瓦礫については、区市町村や民間と共同して都内に受け入れ、処理に協力していく」と述べ、都議会も受け入れ支援のための補正予算を全会一致で承認しました。

これらを経て、都議会第3回定例会(23年9月)で都知事は、岩手県知事の依頼を受け、岩手県の災害廃棄物を受け入れることを表明し、23年9月30日、岩手県と処理協定を締結しました。

また、23年11月24日に女川町、宮城県、東京都市長会および都が基本合意を締結しました。

Q2 なぜ、宮城県のうち、

Q3 放射能を帯びた災害廃棄物を受け入れて大丈夫なのか

A3 国の「広域処理推進ガイドライン」で示されている基準(焼却灰の放射性物質濃度が8000Bq/g以下)を満たすものを受け入れて処理します。

そのために、宮城県では災害廃棄物の焼却試験を実施して、焼却灰の放射性物質濃度は普通値(みま焼却した時で2200Bq/g以下)に抑え、普通値に引き続き放射線測定を行い、その結果を都環境局ホームページで公表しています。

Q4 放射性物質が飛散しないのか

A4 現在、都内から出されている廃棄物を焼却している施設でも、焼却灰からは放射性物質が検出されていますが、バグフィルター(※)をはじめ、国の方針に適合した排ガス処理設備が備わっているため、排ガスからは検出されていません。

被災地での焼却試験でも、同様に、排ガスの放射性物質濃度を測定しましたが、検出されていません。焼却施設では、放射性物質が飛散しないよう、立ち入りできない場所であり、市民の健康、安全上の問題はありません。

Q5 8000Bq/g以下で下といえ、そうした焼却灰を埋め立てて大丈夫なのか

A5 国の「災害廃棄物の処理の方針」で安全な管理として示している通り、雨水をはじめとした浸出水、海をはじめ外部に漏れ出さないよう管理された埋め立て処分場において、焼却灰が飛散しないように土で覆って埋め立てています。

また、8000Bq/g以下という基準は、焼却灰の近くで埋め立て作業を行う作業員の安全が確保される水準として国が定めたものです。埋め立て処分場は一般の方は立ち入りできない場所であり、市民の健康、安全上の問題はありません。

宮城県女川町の災害廃棄物の受け入れを始める予定です

昨年3月11日に発生した東日本大震災により、東北地方において膨大な量の災害廃棄物が発生しました。被災地では、その処理が進まず、復興に向けた支障となっています。

現在、岩手・宮城の両県では、全力で災害廃棄物の処理を行っています。処理施設が不足し、思うように進んでいません。被災地の1日も早い復興に向けて、災害廃棄物の早急な処理は不可欠です。そこで、廃棄物の処理施設に余力のある全国の自治体では、住民の皆さんの協力をいただき、災害廃棄物の処理(広域処理)を行っています。

昨年11月に東京都市長会では、同年7月に都が公表した受け入れ計画に賛同し、宮城県女川町の災害廃棄物を受け入れることになりました。

これを受け、柳泉園組合では、多摩地域の総意として、宮城県女川町の災害廃棄物の受け入れに向け準備を進めています。

詳しくは「こみ対策課」473・2117へ。

現地での環境対策

◆女川町での放射線量率測定の概要

測定場所	測定内容	測定頻度
①選別エリア	空間放射線量率	1ラインにつき3地点、1時間ごと
②ストックヤード	遮蔽放射線量率	コンテナ単位
③コンテナ搬出時(ストックヤード)	コンテナ積み込み後の空間放射線量率	コンテナごと

◆有害物、危険物などの除去
仮置場と廃棄物選別処理施設の両方において、手作業により実施

◆監視
東京都環境整備公社職員(現地常駐)

女川町の災害廃棄物の放射能測定結果

◆東京都測定・24年6月分(概要)

①選別エリア	②ストックヤード	③コンテナ搬出時
空間放射線量率(μSv/h)	遮蔽放射線量率(μSv/h) 搬出物	空間放射線量率(μSv/h) コンテナ両側面
バックグラウンドエリア(B)	0.10~0.11	
選別エリア(A)	0.09~0.11	
搬出基準 A ≤ 3 × B 災害廃棄物がある状態での測定値(A)が、災害廃棄物が無い状態での測定値(B)の3倍を超えた場合、災害廃棄物は搬出されません。	搬出基準 A ≤ 0.01 災害廃棄物がある状態での測定値(A)が、0.01μSv/hを超えた場合、災害廃棄物は搬出されません。	0.08~0.09 平均値: 0.08



Q6 多摩地域の焼却灰は、エコセメント化施設に持ち込まれるリサイクルされますか

A6 現在、都内から出されている廃棄物を焼却している施設でも、焼却灰からは放射性物質が検出されていますが、バグフィルター(※)をはじめ、国の方針に適合した排ガス処理設備が備わっているため、排ガスからは検出されていません。

また、8000Bq/g以下という基準は、焼却灰の近くで埋め立て作業を行う作業員の安全が確保される水準として国が定めたものです。埋め立て処分場は一般の方は立ち入りできない場所であり、市民の健康、安全上の問題はありません。

Q7 宮城県女川町の災害廃棄物を受け入れるのは大丈夫なのか

A7 木くずなどの可燃性廃棄物であるため、都内自治体

【東京都・多摩地域の災害廃棄物受け入れまでの経緯】

日付	内容
23年7月25日	東京都市長会にて、東京都における災害廃棄物の受け入れについて、スキームを公表。多摩地域での受け入れ可能清掃工場は、発電設備を有する7清掃工場とした
9月14日	災害廃棄物の受け入れに伴う清掃工場周辺住民への説明については、搬入団体が清掃工場周辺住民への説明会を実施したこと
10月11日	東京都市町村清掃協議会において以下の事項を確認 ・多摩地域での受け入れ可能施設は発電設備を有する7清掃施設とする ・持ち込み手数料は、25,000円とする ・受け入れの条件は、清掃工場周辺住民の合意や議会の理解が得られることとする
11月24日	宮城県女川町の災害廃棄物の処理に関する基本合意書の取り交わし
12月7日	大田清掃工場周辺の住民説明会を実施
12月10日	大田清掃工場へ災害廃棄物を搬入(試験焼却分) 試験焼却期間は、12月13日~14日
12月13日	品川清掃工場周辺の住民説明会を実施
12月17日	品川清掃工場へ災害廃棄物を搬入(試験焼却分) 試験焼却期間は、12月20日~21日
24年1月30日	災害廃棄物を焼却するに当たり、東京都放射能管理マニュアルに即して実施すること、また、7清掃施設における受け入れの最終判断は、単独自治体は市長、一部事務組合については、正副管理者の判断によることを確認
1月31日	災害廃棄物試験焼却測定結果公表(東京二十三区清掃一部事務組合ホームページ参照)
2月	宮城県女川町の災害廃棄物受け入れの清掃工場による住民説明会
3月2日	東京二十三区清掃一部事務組合の19清掃工場において、受け入れを開始
5月22日	岩手県・宮城県による災害廃棄物推計量を見直した結果、東京都が受け入れる宮城県女川町の災害廃棄物の受け入れ量が10万トンから6万1,000トンへ変更
6月11日	多摩地域の清掃工場としては初めて、西多摩衛生組合環境センターで女川町の災害廃棄物の受け入れを開始
6月15日	日野市クリーンセンターで女川町の災害廃棄物の受け入れを開始
7月11日	多摩ニュータウン環境組合で女川町の災害廃棄物の受け入れを開始

【柳泉園組合受け入れまでの経緯】

日付	内容
24年2月13日	柳泉園組合正副管理者会議において、女川町の災害廃棄物受け入れの意思決定
2月20日	周辺自治会臨時協議会にて、女川町の災害廃棄物の受け入れを説明し、一定の理解を得て合意
2月22日	柳泉園組合議会にて、災害廃棄物の受け入れを説明
4月5日	3市合同住民説明会を実施

災害廃棄物の試験焼却結果

東京二十三区清掃一部事務組合では、女川町から発生した災害廃棄物の受け入れに先立ち、災害廃棄物を法令などに適合した処理ができることを確認するため、試験焼却を行いました。

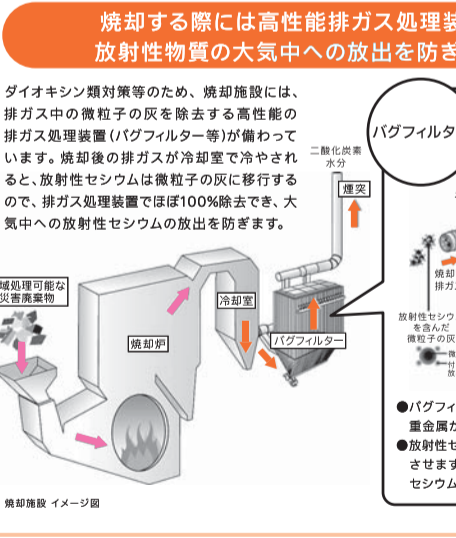
試験焼却では、同組合の施設で災害廃棄物をおおむね20%の混合比率で焼却した結果、排ガス・排水からは放射能は検出されず、焼却灰などの放射能測定値は、通常ごみの焼却による出現範囲でした。また、施設での空間放射線量率は、試験焼却実施前・実施中・実施後で同程度で、災害廃棄物を焼却した影響は見られませんでした。

多摩地域での放射線測定

柳泉園組合では、週1回、施設の敷地内4カ所で空間放射線量を測定します。また、月1回、焼却灰・飛灰・排ガスの放射性物質濃度を測定します。

東京たま広域資源循環組合では、月1回、施設の敷地内5カ所の空間放射線量と、排ガス・汚泥・下水道放流水・エコセメント(製品)の放射性物質濃度を測定します。

(※) バグフィルターとは



ベクレル(Bq)とシーベルト(Sv)

ベクレル(Bq)は放射性物質が放射線を出す能力を表す単位、1ベクレルは1秒間に1個の原子核が崩壊していることを表します。

シーベルト(Sv)は放射線による人体への影響度合いを表す単位。放射線から受けたエネルギー量に、法令で定められた係数(放射線の種類)を乗じて算出します。

Q8 24年5月に、宮城県の災害廃棄物処理対象量の見直しが必要なのですか

A8 宮城県女川町の災害廃棄物処理対象量は、10万トンから6万1,000トンに変更されました。

以上、都環境局ホームページ(<https://www.kankyo.metro.tokyo.jp/resource/disaster-waste/index.html>)から抜粋

Q9 24年5月に、宮城県の災害廃棄物処理対象量の見直しが必要なのですか

A9 宮城県女川町の災害廃棄物処理対象量は、10万トンから6万1,000トンに変更されました。

「市民伝言板」後期分の受け付けを9月3日から開始します

広報ひがくるめ「市民伝言板」の後期分(10月15日~25年4月1日号掲載分)の受け付けは、9月3日(月)午前8時半から企画調整課秘書報告担当(市役所4階)で行います。

詳しくは同担当 ☎470・7708へ。

◆産後エクササイズ(へそこサークル) 第2第4月曜日(午前10時半~正午、スポーツセンター)で、詳しくは中村 ☎472・9813へ。

◆東金留米水泳選手 1カ月から、6カ月児まで同伴可。バランスボール予約制。詳しくは坂本 ☎471・0388へ。

◆水泳・水中ウォーキング東金留米水泳選手 月曜・金曜、柳泉園グラウンドパーク、スポーツセンターで、連費月1,000円、インクス。毎週水曜日の午前10時~正午、南町運動公園 流石球場で、会費月6,000円。詳しくは金子 ☎909,0858・3373へ。

◆ヘルシ体操教室 月1回、月曜日午前10時~11時半、さいわい福祉センター1階ホールで、入会金5,000円、入会費1,200円。詳しくは中島 ☎458・6470へ。

◆ぐるめ水画 第1、3水曜日の午前10時~正午、中央町地区センターで、会費月2,000円。講師は日本水画画協会員、初心者歓迎。詳しくは朝倉 ☎471・0334へ。

◆韓国語同好会 第1、3水曜日の午前10時半~11時半、大町1丁目、会費1回5,000円。入門、初級、文化、韓流ドラマなどで楽しく学びます。見学自由。詳しくは猪又 ☎477・7072へ。

◆混声合唱団レイス 月3回、木曜日午後1時~3時半、東部地域センター3時、入会金1,000円。クラシック主体に混声4部で、アルト、バス歓迎。未経験者もどうぞ。詳しくは磯島 ☎474・2538へ。

◆ライター会 月1回、木曜日午後1時半~3時半、男女平等推進センターで、会費半年3,000円。エッセイ、自伝を書く、相互に批評、推敲、添削をします。詳しくは渡辺 ☎458・9190へ。

◆若葉フォークル 第3金曜日の午後4時40分~3時、生涯学習センターで、会費月1,200円。プロフィールの写真が指導。初心者歓迎。詳しくは田村 ☎424・5401へ。

◆福島県人会 市内の各地域センターで活動。会費年1,000円。市内在住で福島に縁のある方、福島を愛し、興味関心のある方。詳しくは土居 ☎505・3635・864へ。

◆東久留米へ学習会 月2回、月曜日午前10時半~正午、生涯学習センターで、入会金3,000円、会費月2,380円。詳しくは佐藤 ☎457・5033へ。

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

◆落英会 東久留米市会「からむり」 8月19日(日)午後3時開演

市民伝言板

会員募集

